

## 第5回議会運営委員会会議録

- 1 開会日時 平成28年4月25日（月）午前10時0分
- 2 閉会日時 平成28年4月25日（月）午前10時49分
- 3 会議場所 議会委員会室
- 4 出席委員  
4番 保田 守君      6番 治徳 義明君      7番 原田 素代君  
10番 北川 勝義君      11番 福木 京子君      13番 岡崎 達義君  
14番 下山 哲司君      17番 金谷 文則君
- 5 欠席委員  
な し
- 6 説明のために出席した者  
市 長 友實 武則君      副 市 長 内田 慶史君  
総 務 部 長 前田 正之君      教 育 長 杉山 高志君  
教 育 次 長 奥田 智明君      総 務 課 長 原田 光治君
- 7 事務局職員出席者  
議会事務局長 奥田 吉男君      主 幹 黒田 未来君
- 8 協議事項 1) 平成28年5月行事予定について  
2) 平成28年6月定例会の会期日程（案）について  
3) その他
- 9 議事内容 別紙のとおり

午前10時0分 開会

○委員長（下山哲司君） 皆さん、おはようございます。

ただいまから平成28年第5回議会運営委員会を開会いたします。

開会に先立ち、議長より御挨拶をお願いいたします。

議長。

○議長（金谷文則君） おはようございます。

いよいよ4月が終わりということで5月の連休に入りますが、いろいろ行事がございます。お忙しいとは思いますが、慎重審議のほどよろしくをお願いいたします。

○委員長（下山哲司君） ありがとうございます。

それでは、新年度初めての委員会でございますので、執行部の方に自己紹介をお願いいたします。

○総務部長（前田正之君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 前田総務部長。

○総務部長（前田正之君） おはようございます。

この4月1日の定例の人事異動によりまして、総務部長のほうに着任いたしております前田正之と申します。ふなれではありますが、一生懸命頑張りたいと思っております。どうぞよろしくをお願いいたします。

○委員長（下山哲司君） ありがとうございます。

原田総務課長。

○総務課長（原田光治君） 4月4日付の人事異動によりまして、総務課長を拝命しました原田光治と申します。私もふなれではございますが、一生懸命努めさせていただきますので、よろしくをお願いいたします。

○委員長（下山哲司君） ありがとうございます。

それでは、これから協議事項に入ります。

協議事項1番目、平成28年5月行事予定について。

議会事務局局長。

○議会事務局長（奥田吉男君） それでは、お手元の資料に基づきまして5月の議会の行事予定（案）について御説明をいたします。

まず、5月9日月曜日16時から赤磐市城南ふれあいセンター運営委員会、城南ふれあいセンターで行われます。北川議員お願いをいたします。

20時から消防操法岡山県大会出場チームの激励慰問となっております。場所は吉井中学校、各議員さんでお願いをいたします。なお、雨天の場合は5月16日の予定でございます。

5月10日火曜日13時30分から赤磐市シルバー人材センター理事会、場所は桜が丘いきいき交流センター、実盛議員お願いをいたします。

5月16日月曜日10時から吉井川鮎の放流祭、吉井川の周匝の河川公園で行われます。各議員  
お願いをいたします。

同日13時30分から永瀬清子の里づくり推進委員会、熊山の公民館で行われます。原田議員お  
願いをいたします。

5月17日火曜日10時から総務文教常任委員会、委員会室におきまして総務文教常任委員の皆  
さんでお願いをします。

5月18日水曜日10時から産業建設常任委員会、委員会室におきまして産業建設常任委員の皆  
さんお願いいたします。

5月19日木曜日9時から例月出納検査、監査事務局、行本議員お願いをいたします。

同日13時から赤磐市男女共同参画団体ネットワーク総会、中央公民館視聴覚室で行われま  
す。議長お願いをいたします。

5月20日金曜日9時30分から中国都市監査委員会、山口県の萩市のほうで行われます。行本  
議員お願いをいたします。

13時30分から県道和気・吉井線整備促進期成会会計監査、議長室におきまして議長お願いを  
いたします。

5月22日日曜日9時から吉井中学校体育会、吉井中学校で行われます。各議員お願いをいた  
します。

5月23日月曜日10時から資格審査特別委員会、委員会室において行います。資格審査特別委  
員の皆さんはお願いします。

5月24日火曜日13時30分から赤磐市社会福祉協議会理事会、山陽福祉総合センターで行われ  
ます。岡崎議員お願いをいたします。

5月25日水曜日、チャレンジデーの当日でございます。

10時から厚生常任委員会、委員会室におきまして行われます。厚生常任委員さんよろしく  
お願いをします。

5月26日木曜日10時30分から赤磐市土地開発公社理事会、2階の第1会議室、議長の出席を  
お願いします。

同じく14時から赤磐市人権教育推進委員会、吉井会館におきまして北川議員、佐藤議員の出  
席をお願いします。

5月27日金曜日10時から赤磐市鳥獣被害防止対策協議会、大会議室において行われます。澤  
議員、治徳議員、北川議員出席をお願いします。

同日13時30分から議会運営委員会、委員会室におきまして議会運営委員さんでお願いをいた  
します。

同日14時30分から議会全員協議会、協議会室におきまして全議員さんの出席をお願いしま  
す。

5月28日土曜日、豊田小学校運動会、豊田小学校におきまして各議員さんでお願いをいたします。

14時から赤磐市商工会通常総代会、吉井商工会館で行われます。議長の出席をお願いします。

5月29日日曜日10時から岡山県消防操法訓練大会・壮行式を行います。バスの出発は9時30分でございます。場所は岡山県消防学校、各議員さんの出席をお願いします。

5月30日月曜日13時30分から赤磐市シルバー人材センター総会、赤坂健康管理センターで行われます。議長及び実盛議員の出席をお願いします。

13時30分から赤磐市社会福祉協議会評議員会、山陽福祉総合センターで行われます。福木議員の出席をお願いします。

17時30分から清掃奉仕活動ということで市内一円でされます。各議員さんの参加をお願いいたします。

5月31日火曜日13時から全国市議会議長会定期総会、東京で行われます。議長の出席をお願いします。

6月に変わります。6月2日14時から赤磐市青少年問題協議会、中央公民館展示講座室で行われます。光成議員の出席をお願いします。

6月3日10時から本会議を議場で開催します。全議員の出席をお願いします。

6月4日土曜日9時から市内の中学校の体育会、吉井中以外でございます。各中学校において行われますので、各議員さんの出席をお願いいたします。

以上です。

○委員長（下山哲司君） ありがとうございます。

総務部長。

○総務部長（前田正之君） それでは、引き続きまして5月の市の行事予定（案）について御説明を申し上げます。

まず、5月9日月曜日13時30分から岡山県防犯協会理事会がメルパルクOKAYAMAで開催されます。市長が出席いたします。

同日20時から消防操法岡山県大会出場チーム激励慰問が吉井中学校で開催されます。三役のほうが出席の予定です。雨天時につきましては、5月16日となります。

10日火曜日には、11時から全国市長会中国支部春季総会、11日まででございますが、玉野市で開催されます。市長のほうが出席いたします。

5月13日金曜日13時から赤磐市障害者自立支援協議会全体会及び研修会、中央図書館で開催されます。市長が出席の予定です。

14日土曜日14時から赤磐市PTA連合会総会、中央公民館大集会室で開催されます。教育長が出席をいたします。

16日月曜日10時から吉井川鮎の放流祭、吉井川河川公園で開催されます。市長が出席いたします。

同日13時30分から永瀬清子の里づくり推進委員会、熊山公民館で開催されます。教育長が出席いたします。

同日14時から吉井川下流土地改良区理事会が吉井川下流土地改良区事務所におきまして開催されます。市長が出席いたします。

17日火曜日10時から総務文教常任委員会、委員会室で開催されます。三役が出席をいたします。

18日水曜日には10時から産業建設常任委員会が委員会室で開催されます。市長、副市長が出席をいたします。

19日木曜日13時から赤磐市男女共同参画団体ネットワーク総会が中央公民館視聴覚室で開催されます。市長が出席いたします。

20日金曜日15時から教育委員会定例会が中央公民館第2会議室で開催されます。教育長が出席いたします。

22日日曜日9時から吉井中学校体育会が吉井中学校で開催されます。市長が出席いたします。

23日月曜日15時から備前県民局生き活きミーティング（主要事業説明、意見交換会）が大会議室で開催されます。市長、副市長が出席いたします。

24日火曜日には10時から岡山県都市税務協議会定例会が中央図書館で開催されます。市長が出席いたします。

13時30分からは岡山県防犯協会通常総会・臨時理事会がメルパルクOKAYAMAで開催されます。市長が出席いたします。

同日19時15分からは赤磐市在宅医療・介護連携推進協議会が2階第1会議室で市長、副市長が出席をいたします。

25日水曜日には8時からチャレンジデー開始宣言、市の役所前、駐車場で開催されまして、三役が出席の予定であります。

同日10時から厚生常任委員会、委員会室で開催されまして、市長、副市長が出席いたします。

26日木曜日には10時30分から赤磐市土地開発公社理事会、2階第1会議室で副市長が出席をいたします。

同日14時から赤磐市人権教育推進委員会、吉井会館で開催をされまして、市長、教育長が出席をいたします。

27日金曜日10時から赤磐市鳥獣被害防止対策協議会が大会議室で開催されまして、市長が出席いたします。

同日13時30分からは議会運営委員会が委員会室で開催されまして、三役が出席をいたします。

同じく14時30分からは議会全員協議会が協議会室で開催されまして、三役が出席をいたします。

同じく16時から定例記者懇談会が2階第2会議室で開催されまして、市長が出席をいたします。

28日土曜日には9時から豊田小学校運動会が開催されます。場所は豊田小学校で市長が出席をいたします。

同日14時から赤磐商工会通常総代会が吉井商工会館で開催されます。市長が出席いたします。

29日日曜日には9時から岡山県消防操法訓練大会・開会式が岡山県消防学校で開催され、市長が出席いたします。

同日10時から壮行式のほうを同じく岡山県消防学校で三役が出席の予定でございます。

30日月曜日には13時30分から赤磐市シルバー人材センター総会が赤坂健康管理センターで開催されまして、市長が出席いたします。

同日17時30分からは清掃奉仕活動が市内一円で行われまして、三役が出席いたします。

6月に入りまして6月2日木曜日14時からですが、赤磐市青少年問題協議会が中央公民館展示講座室で開催されまして、市長、教育長が出席いたします。

3日金曜日は10時から本会議のほうが予定されておりまして、議場で三役のほうが出席をさせていただきます。

4日土曜日には9時から市内の市立中学校の体育会、吉井中学校以外でございますが、各中学校で開催され、三役のほうが出席をさせていただきます。

以上が市の5月の行事予定案でございます。

○委員長（下山哲司君） ありがとうございます。

説明が終わりました。ただいまの説明について、委員さんから何か質疑はございませんか。

○委員（北川勝義君） ちょっとよろしい。

○委員長（下山哲司君） はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） 前にも言ようたんじゃけど、ちょっと3点ほどあったんで。

例えば5月9日16時からというんじゃけど、これはいつも16時なんじゃ。今まで慣例になつとるけんやんか執行部の都合でやんか。皆さん仕事を休まれたりするんで、1時半にするとか、9時とか10時にしてあげて午前中で終わるとかにするべきじゃと思よん。前も議会の全体でいうたら、13時から会議をせずに13時30分からやろうやというこって、例えば議運を13時30分からやって、14時30分か15時から全協をやるというようなやり方をしとりますわな、1時よりはやりやすいというこって。

そういう考えで言うたらシルバーやこうはええんじゃ。その後で言うたら、けちをつけるんじゃねえ、人権教育でも2時とか、時間帯がとれんからというんじやったら仕方ねえかもしれんのじゃけど、2時。それから、次の1番下の6月2日の赤磐市青少年問題協議会も2時。午前中にしてあげるか午後から、決まっているいろいろなことがあると思うんじやけど、したほうがええ。2時というのは何か根拠があるのかなと思うて。1時というのは12時過ぎて1時じやというんで一番しょうてから、動きよんのがあるから1時半にさせていただきてえという話をしたら、議運とか全協はそういうやり方にするようにしましたわな、時間だけ。

ちょっと聞かせてください。別に問題はねんじやけど、僕らは、出席議員は支障を来しても行かにはあおえんのじゃけど、市民の人が2時とか中途半端な4時とかというたら、何でこういうことを特に言ようというたら、5月9日のことやこはもうえんじやけど、変ええと言うんじやねんじやけど、農繁期の方もおられたりするんで、ちょっと考えなんだらいけんのかなと思うて。午前中10時からやって11時半とか12時に終わるとか。逆に今言うた1時半とかにして、2時半とか3時半で終わるといようなんが。4時というたらちょっと中途半端ななと思うて、今2時とかという。ちょっと教えてください、考え方を。考え方でええです。

○委員長（下山哲司君） 2時、4時について。

はい、教育次長。

○教育次長（奥田智明君） 以前も御指摘をいただいております、変わっておりません、申しわけございません。

4時につきましては、それぞれ委員会のお話をするときにもお話をしたりして、時間設定、何時ごろがいいですかねというような話から、午前中なり一般の7時とか、そういう時間設定の電話もしましたけども御意見がなかったということで、確かにお勤めの方については中途半端な時間だろうと思いますが、開催の時間についての詳しいそれぞれの委員さんの御意見はなかったということでさせていただいております。これについては、今回9日は4時からさせていただきますが、また会議のほうでそこら辺の話もしっかり聞かせていただこうというふうに考えております。

それから、14時からにつきましては、この会議についても毎年14時ごろからというふうになっております。お昼を済まされて会場まで来ていただく時間ということで、14時というふうになっております。これについても、14時でなければならぬとかというふうなことではございませんので、またそういう会の中でもしっかり時間設定についても御意見をいただけてまいりたいというふうに考えます。

以上です。

○委員長（下山哲司君） はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） そんな話をしょうりゃへんのんじや。今一般常識で言うて、ほんなら僕らはどうするん、13時半に来るんはどうやってくるんな。14時じゃねえとおえんのんか、こ

れ、14時にするんか。慣例で今まで、意見どうこう言やあへんが、今までやりようて、今までの慣例をやられとるから直しましょうという話をしょんじゃ。議会のほうも、前は10時からして次は13時とかになっとったわな。じゃけど、午前中にしようとか午後にしよう、切りかえてもらおうと。午後については、御飯を食べて12時半とか食べたら1時間くらいかかる場合もあるんで、1時半から通例やるんでやっていただきてえんでどんなかなと言うたら、ほんならそうしようとなつたんで、これ諮つとる諮つとるといふか諮つとりゃへんが。皆が話しょんのはどうしても全体にかかってくるこっちゃつたら2時か1時半でもえんじゃ、時間的には。1時半でもええ。吉井町でしたから1時半。ほんなら、そんなこと言うたらこっちのメンバーだけでやるけえ、時間的に違おうがなということが言いてえ。余り講釈を言よんじゃねえけど、これからはそういう時間を短縮してやってくれということが1つと。

それから、赤磐市の城南ふれあいセンター運営委員会行っても、これは怒られてもえんじゃけど、何ら価値のねえ話をやるんです、総会をやって、意味のねえ。やっぱり来れん人がいつも出てきてねえ。これは来たらええわ、ああじゃあこうじゃあ言うて回るから、だてや酔狂の話しょんじゃねんじゃから、違ったら皆に僕が言うたというて怒ってもろうたら受けるんじゃから、僕が発言して僕が受ける言よんじゃから。市長も来とるときというてあるかな。来とりゃあすまあ、集会所のときは。市長、教育長、来りゃあすまあ。一遍来てみられえ。どういう話をしようるかというたら、ここの使い方、水道が多いけんとか、苗代のときに田んぼに水やりようたん。苗をな。じゃから水道料金が高かった。じゃから取ろうというて取った。屋根がぼろぼろになつとる。昔はあそこで同和地区の関係で周匝地区の東雲谷というところが勉強したり授業やりようたんよ。一切今はやりようらんのか、ガスも使えんから使わんでもええというてそのまま置いとるわけ、ほかのを持ってきて。あれを見ちゃったほうがええ、僕はこの間するときには、これはもう指定管理で地元へ何ぼか出してやっちゃりゃあええがなという意見も出た。地元もそれやったら何ぼ受けてもええという話もあった。そのままになつとるわけ。時間的にも、言うたらいつも来れんのは伊ソヤマさん、名前出すと伊ソヤマサンジさんが男でしようて、役しようたら来れんわけ。ほんでフクイさんも来れまあ、大抵時間が。やる言うたらモリウチさんもやっぱり来れんわけじゃ。

するんじゃつたら、ほかのことでやつとるチャレンジデーがちょっと時間的には僕は余りチャレンジの会議のときになかなかつれえとこじゃけど、7時とかに会議をしようらあな、7時遅えけど。そうしちやってくれてほしいわけじゃ、仕事しようる者を考えるというんじゃつたら。何せ行政がやりようることは、僕もやりようたけえ僕ら反省してやりようたんよ、行政がやりようるときは同じことばあ繰り返していつも昼に会議をするん、平日に。楽なわや、7時に会議、6時半に会議をしてくれてとか。区やこうは全部周匝納涼まつりでも全部、早うても6時半、7時とかに会議をするわけ。大儀なわ、行くのは、御飯食べてえときもあるけど、しかしそうやってやりよん、仕事行きようる者に来てもらうために。そういう配慮も必要じゃね



えかというのが言いたかったんで、今後やられるときには議長も議運の委員長もじゃけど、この時間的なことは調整、執行部もしていただきてえというのはちょっと思うたんで。はっきり口に出して、市の職員が来てから何時にしましょうかと言うて、はい、今度は7時にしてくださいやこうよう言やあへんわ。じつと顔を見よんで。極端なことを言うたら、保育所へ子供を人質にとられとん同じでよう返しようらん、僕らは返すけど。そこらは配慮して意見が出とんじゃけんしてほしいと思うたん。答えをくれりゃあええけど、答えはよろしいですわ。検討していただきゃあ。

もう一点は、下山さん、僕は間違うたんじゃけど、ここへ議会のあれが出とるけん、6月が出とるけん言よんじゃけど、これはもうその他じゃけんねんじゃろう、6月定例会の日程が出てくるのも、僕は恥ずかしいけんあえて言よんのは先に言よんじゃからよ。6月27日が僕は本会議の最終日じゃと、28日かな、これ。僕が間違うとん。前のが間違うとん。僕がメモをとったのが間違うとんかどっちかなと思うて。

○委員長（下山哲司君） 打ち合わせでは変わってないという。

○委員（北川勝義君） 変わってねん。ほんなら、僕が写し間違うとんや、失礼しました。よろしいです。済いません。

○委員長（下山哲司君） 今、北川委員が言われた2時、4時という件については、どういう内容かまた次回のときに報告をいただいて、改正したほうがいいようであれば改正していただくというように検討してください。

はい、原田委員。

○委員（原田素代君） 厚生委員会の日程の確認なんですが、議会行事予定のほうの5月25日チャレンジデーの下です、これは一応担当のほうの方には了解いただいておりますけど、事務局の、10時になってますが、会議自身は13時からで午前中は視察ということで今回入れております。視察は9時半に駐車場集合で、午前中2カ所を回って帰ってきて午後1時から厚生委員会ということですので、1時から厚生常任委員会にするかにしてください。その訂正だけお願いします。

○委員長（下山哲司君） 今の御意見は9時半に訂正をしていただかにかあ……。

○委員（北川勝義君） 9時半にせなんだらいけん。事故があつたらいけん。

○委員（原田素代君） それは委員会。

○委員（北川勝義君） 委員会じゃから。

○委員長（下山哲司君） 9時半でいいです。9時半に訂正してください。

○委員（原田素代君） そのように取り計らってください。

○委員長（下山哲司君） それでは、25日の厚生常任委員会は9時半からということで訂正をお願いいたします。

ほかにございませんか。なければ行事予定のほうを終了してよろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは、続いて協議事項2番目、平成28年6月定例会の会期日程（案）について。

はい、議会事務局長。

○議会事務局長（奥田吉男君） お手元の資料のほうをお配りをいたしております。

6月の案として示させていただいておりますが、先月の3月30日にお示した内容と今のところ変更はございません。最終的には5月27日の日に決定という形で進めさせていただきたいと思っております。

以上です。

○委員長（下山哲司君） ありがとうございます。

ただいま説明がございました。

委員さんから何かありませんか。

前回提示した内容から変わってないということなんで。

よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） なければ続いて協議事項3番目、その他について。

はい、議長。

○議長（金谷文則君） それでは、皆さんのほうへお願いをしたいと思います、お手元のほうへお配りを申し上げておりますが、副議長のほうと御相談をして、前の東日本大震災のときに市議会としても義援金を贈っております。今回も熊本の震災、大変な震災ということで皆さんのほうに御協力をいただいて1万円ずつ集めさせていただいて、あと3万円を親睦会のほうから出していただいて20万円として義援金をお贈りしたいというふうに考えております。

それで、その金額につきましては、5月の給料のほうから天引きさせていただきたいというふうに考えております。きょう皆さんのほうで御承認いただきましたら、各議員さんのほうへこのことをお知らせをして早速に動かさせていただきたいというふうなことを考えておりますので、よろしくお願いを申し上げます。

○委員長（下山哲司君） ただいま説明がございました義援金について、何か御意見ございますか。

はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） 趣旨ですということは大賛成で、議長、副議長にお任せして、企画的にもえんですけど、ただ東日本の津波があったのとまた全然違うんじゃないけど、48人じゃなくてもまた20人、よっぽどと言うたらおえんけど80人、90人死ぬんじゃない、出てくるんじゃないかと思う、100人くらい不明者言うたら。その数のことを言よんじゃないけど、よそを見ようたら、うちも区のほうでもせにゃあおえんとか言うて、10万円は最低せにゃあいけまあな

という話をして、この間総務委員会のときに何か考えとんかという話をしましたわな。今言うのでいうたら、それはまた社協もしてくれよんでどうのこの言ようた。これ見たら前が50万円でしょ。1万円ずつで22人おってあやのことを言うたんじゃろうけど、また言ようたらちょうど20万円じゃけえおかしいことはねんじゃけど、この間の東日本のときは50万円じゃって、数は確かに5人減つとんじゃけど、どんなんかなと思うて。議長、副議長が考えてくれてえんじゃけど、またこれしとって議長に確認とりてえんよ、副議長にもとりてえ。

よその備前市じゃとか瀬戸内じゃ、また片岡さんやこう変わったことをするけえ、変わったところは別個として、どんなんじゃろうか。よその背景がわかかったら、よそもこのけえ程度じゃ言やあえんじゃけど、よそがちょっと多かったらまた考えにやあおえんのんかなと、格好悪い。後から追加というのはできにくかろうと思うた、どんなですか。情勢がわかかったら、事務局でもええんじゃけど。

○委員長（下山哲司君） はい、議長。

○議長（金谷文則君） この間、岡山県内の議長会がありまして、そこのところでほかの議長さん二、三人とお話をしたんですが、まだ決まなくて早々に自分らで考えてやろうというようなことで、金額的に何ぼするというような話はまだその時点では出ておりませんでした。

以上でございます。

○委員長（下山哲司君） 北川委員、そういう話ですが。

○委員（北川勝義君） 事務局はわからんのん。

○委員長（下山哲司君） さっき打ち合わせのときに言うたように、同じくらいの規模の他市はどんなんかなという話なんで、それでおくれはとりたくないというのが今までの。

○委員（北川勝義君） 余りようけいな。

○委員長（下山哲司君） 多過ぎてもだめだろうし、少な過ぎてもだめじゃろうということで確認がとれれば一番えんじゃけど、うちの区も前のことで区長に指導して10万円を前しとるからせにやあいけんという話をしたときに、他の区とおくれをとらんように相談してと言うたんじゃろうけど、やっぱり一緒じゃと思うんです。ある程度は同じ規模の町なら同じくらいの金額をせにやあ、議員の数とかという問題じゃなしにそういうふうと思うんで。

○委員（北川勝義君） 調べとんか調べてねんか。

○議会事務局長（奥田吉男君） 調べてません。

○委員（北川勝義君） 調べえや、おめえ。

○委員長（下山哲司君） 提案ですが、大差がなければこれでやると、よそのを聞いてもろうて大差があるようだったら、議長、副議長と相談してもろうてやっていただくということで。

○委員（北川勝義君） ちょっとええですか。

○委員長（下山哲司君） はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） 僕は今のでええと思うんじゃけど、なるべく早うしてあげるんがお金

じゃから意味があると思うて、遅うなればなるほど意味がねえんで、これでよそがねんじやつたら、この参考が物すごい響きようだけで、ひよっとしたら議長が10万円でも余分に包むんかなと思うて、さっき要らん話をしようたんじゃ。そりゃあ冗談じゃ。

僕はこれで今議長、副議長で決められて、議長会で前会うたときにそれがなかったら、早ようしようと言うんじやつたら、2カ月先に30万円、40万円送るより、今20万円のほうがえんじゃねんかと思よんで、もしよそからぼっけえ差が出て、議長、副議長にお任せすりゃあえんじゃけど、議連の委員長もちよつと言われかけた話がもし倍もよそが出とったりしたら、議長、副議長また第2次というのをしちやってもおかしいことはねんかなと思うんで、とりあえずよそより早う出しとったほうがええなと思いました。議長、副議長にお任せするんで、これはよろしいです。

市のほうはどんなんじやろうか、赤磐市はせんのか。

○委員長（下山哲司君） 市は市長が考えることで。

○委員（北川勝義君） 赤磐市自体はせんのか。応援に行ったりしようるけど。

○委員長（下山哲司君） はい、市長。

○市長（友實武則君） 赤磐市としては、今義援金を主に市民を対象に募金箱を各支所、出張所に置いておまして、それと別のところっていうのは、例えば市が公費で義援金を出すとかそういったことは現在のところは考えてないところですが、職員の義援金等もその義援金の集金しているものと同列に扱っていくように考えているんですけども。

以上です。

○委員長（下山哲司君） はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） 何を言よう言うたらよそのことはええとは言えんけど、前のときの東日本のときみたいに、昔平成10年、水害が特に吉井地域が大きかったときに、今回のときも正崎でしたりいろいろ応援してくれと思うんじゃけど、そのときに兵庫県から水を持ってきてくれたり清掃もしてくれたりして、吉井は吉井で水とか独自につくって、てごうもしに行っただ、できたらそういうこともやってもろうとんで、大きい意味でいうたら赤磐市でなとんで、ほかのときもあつたんで、今後のことも協定もあるんで何か市としてせられるんかなと思うて。あのとき市でも町でも負担したけど、町がしたというんじゃねえわな、形としたら。社会福祉協議会が前に出たとかというような感じじやつたんですわ。そりゃあそれでもえんじゃけど、ちよつと思つたんで。議会だけがして、せなんだらこんめえような気がちよつと思つちやつてな。よろしいです。

○委員長（下山哲司君） それでは、他市のも耳に入れるようにして議長、副議長にお任せするということで、決定し次第他の委員以外の……。

○委員（北川勝義君） 全協はせんでもえかろう。

○委員長（下山哲司君） はい、副議長。

○副議長（岡崎達義君） とりあえず早急にこの20万円だけは贈らせていただきたいと思いますので。あとは他市の状況を見ながら、倍も違ったら格好悪いですから。

○委員（北川勝義君） 2期すりゃええが。

○副議長（岡崎達義君） そういうふうにさせてください。

○委員長（下山哲司君） それでは、この委員さんには案内状は出しませんので、一応この委員会で諮ったということで、この委員外の議員さんに報告しとかにや決めれんので。ここで決定ということでいただければ。

○委員（北川勝義君） 全協してどうこうという話じゃねえ、そうせなんだら。

○委員長（下山哲司君） もう時間がかかるんで、とりあえずこの委員会で決定したということで、ほかの議員さんに報告させていただいてよろしいですか。

○委員（北川勝義君） つけまあや今言うたら、僕や岡崎さんが言ようのと同じこっちゃが。委員長が言ようことも同じじゃけど。後で2次しようというのやこう先に言うまあや。

○委員長（下山哲司君） それはもうなしで、今決まったのは。

それでは、局長そういうことで手配してください。

他にございませんか。

はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） その絡みで、新聞見ようりゃわかるんかもしれん、よそがどうというような意向も事務局のほうで把握をしとってください。

○委員長（下山哲司君） 他にございませんか。

執行部のほうはありませんか。

なければこれで終了してよろしいですか。

○委員（原田素代君） その他は、これから。

○委員長（下山哲司君） 今、その他いきよんよ。

○委員（原田素代君） 今、その他ですか。その他で1つあります。

○委員長（下山哲司君） はい、原田委員。

○委員（原田素代君） 前回のこの議運の中で、百条委員会に対する対応について議長に一任ということで議長が何らかの形で対応しますということで、せんだって3月30日付でインターネットのほうにも載ったしファクスも届いたこの議長談話について、私のほうで本来でしたらそこについての御相談があつてしかるべきというお話に対して、いや議長の裁量ですからというお話でした。

きょうは皆さんに私のほうから今回のこの議長総括のところでは3点ほど、私のほうとしては議長の御答弁を聞きたいと。どういう趣旨でこういう表現を使って、どういう思いで書いたのかということを知りたいので、ここに議長総括のお出しになった金谷さんの名前入りの書面が1枚コピーしてもらったので、そんなに時間がかかりませんので、前回そういう議論をしてる

ので、ここでそのことについて触れさせていただきたいと思います。

○委員長（下山哲司君） 原田委員よろしいですか。前の議運のときに一応終結ということで形がついたので、そのことについて協議は議運の委員会についてはできませんというお話をさせていただいたと思う。

○委員（原田素代君） それでその際に、私のほうから議長のほうの裁量はそうなるのであればとりあえず議会に、それは下山委員長がおっしゃったんですね、議会の議員の全員の皆さんが了解とれているような文章を書いてもらうのが当然でしょうということで終わってます。そのことで今回ちょっと余りに議会の問題にかかわることなので、何点かだけ議長のほうに真意を確認したいのですが。

○委員長（下山哲司君） 原田委員、先ほども言うたように、前の外部委員会の際に決定して終わった事項について、反省というのであれば議長に申し入れていただいて全協の席でやっていただくので、議会運営の中で議事の内容について細かく審議というのはやらないというのが議会運営委員会の本来の趣旨でございますので、その辺だけは御理解をいただきたい。

はい、原田委員。

○委員（原田素代君） 要するに、疑問ですからあえて言いたかったのは、私はこの中で一番心配しているのは、今回の調査特別委員会の設置が赤磐市へのマイナスイメージになったということが触れられているということは特別委員会の設置そのものを否定する中身になるので、これは議会の運営委員会としてこういう表現を市民に対して議長の名前で出すことに私は大変深刻な問題を感じています。ですから、これは議会が手続上正当に百条委員会の設置を決めて粛々と運営していたことを、この設置によって赤磐市のマイナスイメージがついたと書いている、議長は。これは議会の運営に対する否定であり侮辱であると私は思っているので、議運としてこういう議長の発言や公的な見解を問題にすべきだと私は思うので、そこについて御意見を……。

○委員長（下山哲司君） 原田委員、前にも言うたように、議会運営委員会という趣旨自体は確かに議長に提言する場でもあるんですが、決定して終わってない部分に関してはあり得ると思う、これから先ですから、運営ですから。ですが、議会運営委員会としては終わったことに関してのよしあしの話をする場ではございませんので、それだけは理解していただいて。

○委員（原田素代君） わかっています。

○委員長（下山哲司君） 御意見があれば、議長のほうに申し入れをしていただいて全協の場でやっていただくのが本来の形だと思うので、その辺だけは御理解ください。

○委員（原田素代君） 下山委員長、そこのやりとりだけさせていただきます。要するに議運の本来の機能っていうのは議会そのものが正常に、もっと言えば議会基本条例に基づいて進められているかどうかを確認していく義務がありますから、そういう意味で終わったか終わらないかではなくて、議会の議決した事項についてそれが赤磐市のマイナスイメージになったと議長が

公的に発言することは、終わろうが終わるまいがもう出てしまったことですから、そのことについて……。

○委員長（下山哲司君） 原田委員、先ほども言うように、委員長としての立場で言えば終わった形のは後戻りして議運で諮るということはできませんということをこの前お話しさせてもろうと思うんです。ですから、原田委員の思われる気持ちはわかります。

○委員（原田素代君） 終わったことなら問題にしないんですか。

○委員長（下山哲司君） 議運ではしません。ですから、この前も言うたように議長に申し入れしてを全協で……。

○委員（原田素代君） 議運の役割は何ですか。議運は基本条例に沿って議会が運営されることをちゃんと見守らなきゃいけないんですよ。

○委員長（下山哲司君） もうその件は打ち切らせていただきます。

○委員（原田素代君） その議論だけはさせていただきたいんです。議論してください、ちゃんと。

○委員長（下山哲司君） はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） 僕は違うことじゃけどええかな。

きょうほかの所用があるんでできたらなるべく早う帰らせてもらいてえと思うとんで、もしこのことをやられるということで判断を皆さんがしたら日を変えてやってもらわにゃあおえんのんじゃと思うたんと、それから議運でそれをやるべきじゃねえと思う。全協とか、それをせなんだら筋がちょっと違くて、そこまで議運が内容の済んだことを。それから、議長も間違ったら議長も言われりゃええしと思うたんですけど。議運じゃちょっとおかしいかなと思うんで。なるべく早う次のことをしてえんで。

○委員長（下山哲司君） その件はこの前も言うたように、協議をする委員長としてするあれはございませんので、それは打ち切らせていただきます。

この前申し上げたように、御意見がある場合は議長のほうに文章で申し入れるなり正式にやっていたら、ここで議運は後戻りをしてやるのは議運でやりませんので、その辺だけは御理解いただいて、その件は終了したいと思います。

他にございませんか。

○委員（原田素代君） 要するに議論をさせないということですね。そこを確認してください。

○委員長（下山哲司君） じゃから全協の申し入れをしてくださいと。

○委員（原田素代君） 議運で議論しないかどうかを聞いてるんです。

○委員長（下山哲司君） 議運ではしません。

○委員（原田素代君） わかりました。

○委員（北川勝義君） 議運で議論できるんかな。

○委員長（下山哲司君） できんできん。

その件は委員長として終わりましたので。

○委員（北川勝義君） 委員長、ちょっと後から問題があつて、わからんのじゃけど、議運でこういうことを議長総括でやられたことについてのを今言われよんで、議運に上げてくれという話をしょんで、上げるか上げんか、委員長権限でおえんじゃとか議論はできませんという話を、戻るといふのはわかりよんよ、できませんというのを載せとつてもええんということ、話をしてこれはだめですよとか決めなんで、勝手に今心配した。

○委員長（下山哲司君） 北川委員、委員長としての判断でございますので、もし私が間違ふとるといふんでしたら、また責めは負いますけど、委員長としての現在の判断は後戻りをして審議をする考えはございません。

○委員（原田素代君） だから確認してください。後戻りの議論じゃないということを私が言つてるといふことを確認してください。私は後戻りの議論をしてくださいと言つてないんですから。

○委員長（下山哲司君） 議場で終結したものであるんで。

○委員（原田素代君） 議場で終結してません。これは議長さんの裁量です。

○委員長（下山哲司君） それは前にも言うたように議運ではなしに全協のほうに申し入れしてください。議運では取り扱いはできません。

ほかに。

○副委員長（福木京子君） 後戻り云々じゃなくて、全協で議論をするということ。

○委員長（下山哲司君） それはじゃから申し入れ……。

○副委員長（福木京子君） それを確認してくださればいいと思いますので。後戻り云々はそれは……。

○委員長（下山哲司君） 意見を申し上げます。議運の委員長がやれと言うて議長に言える内容といふのはそういう内容ではございません。

○委員（原田素代君） それが議運ですよ。議会を否定してるんですから。

○委員長（下山哲司君） じゃから議場で終結したものを……。

○委員（原田素代君） 終結してないんです、これは議場外です。

○委員（北川勝義君） 1個訂正を。福木副委員長も全協でしてくれといふのを言われて、全協でしてくれといふことをいうのも無責任、議運のことだけすりゃあええ、議運で決まって全協に申し入れましようといふんじゃったら全協へ申し入れじゃけど、議運で決まってねえのを勝手にあんた全協に言われえといふのはちょっと失礼な話じゃから、そりゃあちよつと整理しとこうや。議長に諮問されて議運はしょんじゃから、議運で諮れんじゃったら諮れんでえんじゃけど、全協でやれといふのはおかしかろうということ。

○委員長（下山哲司君） 委員長としては、この場では扱いはできんから正式に議長に文章を



出すなりしてください。それが出たらまた扱いはしますけど、今の時点で口頭でここで言われても扱いはできませんというて、それがルールですから。

○委員（北川勝義君） 今副委員長が全協でしてくれと言うて、こっちの立場の人が全協せえとは言えれまあとこの話をしたわけ。

○委員長（下山哲司君） どうしても審議がしたいということになれば、議長に正式に文書で申し入れをしていただいて、それから議長から諮問があればまたこの委員会で諮らせていただきますけど、今口頭で言うて議場で議決して終わったものを。

○委員（原田素代君） 議決してないことですよというのは確認してください。これは議場で確認してないです。だから、そのことを私は問題にしてるんです。

○委員長（下山哲司君） これは議長としての活動の範囲内ですから。

○委員（原田素代君） それが議会を侮辱してる中身になりませんかということ。

○委員長（下山哲司君） 侮辱しとるということは委員会では言えません。

○委員（原田素代君） 言えるか言えないかをここで諮ってくださいってことを。

○委員長（下山哲司君） それはできません。ですから、正式に文章で申し入れをしていただいて、その後に委員会に諮るというんなら諮りますけど、それ以外でここで口頭で言われてその内容は諮れません。

その件は終了します。

局長、今手を挙げられたのは。

はい、局長。

○議会事務局長（奥田吉男君） 申しわけありません。

その他で事務局のほうからお知らせしたいことがあります。資料のほうにもつけておりますが、夏のクールビズということで、温暖化防止、省エネルギー対策ということで5月1日から10月31日まで軽装に御協力をいただきたいという議会からのお願いでございます。

以上です。

○委員長（下山哲司君） ただいま説明がございましたクールビズの件は、もう2年目でございますので、皆さん御理解していただけたらと思います。

はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） 対外的に5月1日はえんじゃけど、クールビズに協力せえと今雑談で6月議会やこうネクタイしてきたらおえんのんかと言うたら、おえんように言うけん。ばかなことを言うな、局長おめえ勘違いしとる、できるだけ軽装に心がけて積極的に実施するものじゃと書いとん、これ強制的じゃない。何が言いてえというたら、前も小田議長のときにも言うたんじゃけど、よそに行ったらネクタイをしてきとる人もおるわけじゃ。こっちはしてなかってあるんで、組合議会だけじゃのうて、何かの全体の会議があるときがありますが、そういうときにはもう個々に、例えば5月の県の操法大会がありますが、そのときはもう入っとんじゃ

けど、ネクタイを皆してきとらあな。そこのときに1人だけしてねえのもおかしいというんかな。じゃけんそらのときはちょっと前もって議会事務局のほうがネクタイ着用もありますよだけ言うてもらいてえんじゃ。

○委員長（下山哲司君） 一言その件に関して、昨年ですが式のときにネクタイをしてこられなかった議員があるんです、クールビズじゃからというて。式というのは議会とは別の話なんで、そのほうは議長とまた午後から全協のときに言ってもらうようにしますので。

○委員（北川勝義君） そうじゃのうて、例えば操法大会が近かろう、県の。

○委員長（下山哲司君） ですから式ですから。考えようです。

じゃから議長と相談をして。

○委員（北川勝義君） 僕の言いたかったのは全部してくるときには、事務局側のほうからよそも近隣だけ調べとってくださいということの言いたかったんで、1人だけがなかったら。

○委員長（下山哲司君） それも含めて全協の席で議長のほうから言うてもらうように、統一するようにお願いしたいと思いますので。

そういうことで議長お願いいたします。

他にございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） ないようですので、以上をもちまして第5回議会運営委員会を閉会といたします。ありがとうございました。

午前10時49分 閉会